

【野外講座】JR横須賀線「鎌倉駅」出発 徒歩・約5kmのコース

京・鎌倉往還を歩く

稲村ヶ崎と極楽寺の歴史ロマン地帯

講師 古街道研究家 宮田 太郎



鎌倉の七つ口を通過する古街道の内、京都にあった都と鎌倉を結ぶ大きな道が京・鎌倉往還でした。源頼朝が大軍勢を率いて1190年に上洛した際に、また奈良の大仏の再建に尽力した頼朝が政子と共に5年後の1195年にも東大寺大仏殿の落慶供養参列した際にもこの道を通ったと考えられます。それから70年も先の弘安2年のこと、京都から訴訟のために京都から鎌倉に向かった阿仏尼（冷泉為相の母）も、箱根を越えてこの道で極楽寺近くに住みました。

十六夜日記で知られる阿仏尼の伝説地や、新田義貞鎌倉攻めの激戦が行われた稲村ヶ崎の伝説地を歩きます。アップダウンの少ない緩やかなコースです。(講師記) ※コース・雨天時の開催基準・講師紹介は裏面⇒

■日 時 2018年10月2日 火曜 10:00~15:30頃 1回

※雨天順延（小雨の場合も）⇒10/9（火）

■受講料 会員 4,806円 一般（入会不要） 5,454円（資料代込み）

※入会金は5,400円。3年間有効。70歳以上は入会金無料（要証明書）。

※交通費・昼食代別（稲村ヶ崎のレストランで昼食）

■集 合 JR「鎌倉」駅西口を出て右、「時計台」前に午前9時45分

■持ち物 飲み物、雨具、虫よけスプレー、保険証、筆記用具、交通費、昼食代（レストラン利用）

（※歩きやすい服装、滑らない靴底のハイキングシューズでご参加ください）



朝日カルチャーセンター | 湘
朝日JTB・交流文化塾 | 南

〒251-0052 藤沢市藤沢 438-1 ルミネ藤沢店 9階

電話 0466-24-2255 URL: <http://www.asahiculture.jp/shonan>

【コース】※ルートは天候等により変更になる場合がございます

JR「鎌倉」駅・西口改札を出て右、「時計台」前に午前9:45集合、10:00出発⇒江ノ電「稲村ヶ崎駅」⇒京・鎌倉往還⇒音無川⇒十一人塚⇒稲村ヶ崎（新田義貞黄金の太刀伝説と砂鉄の浜）

⇒昼食（稲村ヶ崎のレストランを予約、12:00~13:00頃）

⇒日蓮袈裟掛けの松⇒針摺橋⇒阿仏尼の月影谷⇒諏訪神社跡⇒足利氏の五輪塔⇒極楽寺⇒阿仏尼の御持仏「地藏堂」⇒極楽寺坂切通し⇒鎌倉十井の一つ「星の井」⇒江ノ電「長谷駅」解散（15:30頃）

<10:00 出発に遅れた場合> 下記で合流してください

※到着時間が前後する場合がございます。カルチャーセンターへご連絡の上、時間に余裕を持ってお越しください。

・12:00~13:00 昼食 稲村ヶ崎「Restaurant MAIN（レストラン・メイン）」

〒248-0024 鎌倉市稲村ヶ崎 1-16-13 (TEL: 0467-24-0235)

（江ノ島電鉄「稲村ヶ崎」駅より徒歩、約3分）

雨天時、開催判断の基準

当日午前7:30時点の気象庁天気予報(TEL: 177)の降水確率で決定

【各自電話またはHP(<http://www.jma.go.jp/jp/yoho/320.html>)で確認】

※カルチャーセンターは夜18:00~朝9:30は電話が繋がりません。ご不明点は必ず前日までにご確認ください。

神奈川県東部の午前の降水確率が

40%未満 → 実施 40%以上 → 順延

※当日お休みの場合は、必ず集合時間前までにご連絡ください

※湘南教室 0466-24-2255（受付9:30~18:00）

<講師紹介>みやた・たろう 古街道研究家、総務省地域力創造アドバイザー、歴史古街道团团長、(株)歴史シアター・ジャパン代表。古街道遺跡地帯である多摩丘陵、関東、全国、近隣諸国における古代から中世の未知の遺跡を独自の手法で実地踏査し、鎌倉街道や中世の山城、古代遺跡など数多くの遺跡を発見している。「すべての文化と遺跡は“道”をたどって誕生した」という信念のもとに、考古学的手法を加えた現地踏査手法『古街道学』を提唱。古街道研究家、歴史ルポライター、歴史古街道团团長、歴史古道まちづくりプランナー、日本フットパス協会理事。



*講師の病気や受講者が一定数に達しない場合等には、講座を中止することがあります。
*手続きの際にご記入頂く皆様の個人情報を受講連絡やお知らせ、講座企画の内部資料として使わせて頂きます。